

一般質問

市問を市政を!

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えをただし、報告や説明を求めることです。
◎ここに掲載したのは要約で、会議録に基づき議員本人が編集したものです。
◎詳細は会議録（今回の会議録は、12月頃からホームページ、図書館、各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご参照ください。

氏名	質問の要旨	氏名
平木 一朗	1 空家対策、空家活用について 2 まちづくりはひとづくり・・・行政の意識改革について	宮崎 稔子
永島 守	1 佐賀空港へのオスプレイ配備と地域振興策について	馬淵 清博
遠藤 博昭	1 大川市の市道の補修計画について 2 学校教育について	1 大川市の空家対策について 2 大川市への移住・定住の促進事業について

問 市内の特定空家候補の件数及び対応等については。
答 危険と思われる特定空家候補は37件です。現時点で法律に基づく特定空家等として判定しているのは1件で、助言、指導を実施し、現在、勧告に向けた準備を進めています。そのほか、未判定が1件で、相続人を確認し適正管理についての文書を送付しています。もう1件は相続人を調査中であり、実質動いているのが3件あります。
問 行政指導ができるのは特定空家等に関してだが、空家等に関しては難しい。他市の条例を参考にし、特定空家等になるおそれのある家屋の所有者に指導や助言ができるような条例が必要と思うが。
答 まずは、特に危険な空家等の措置をしていきたいと思っています。条例に関しては、空家等対策の推進に関する特別措置法がきた後

に条例化された市町村等を研究したいと思っています。
問 壁や柱を共有し、数件が繋がる長屋の場合、一部崩壊の恐れがあっても、1軒でも住民が住んでいれば、特措法の活用はできるか。
答 1軒でも住民が住んでいれば、この法律では対応できません。
問 本市の現状を見ても、特措法だけではカバーできない点もある。本市に住む住民のニーズ、安全・生命を考えると、各自自治体の条例を参考にしなければならぬと感じるが、市長の答弁を。
答 この件は全国的に大変な問題となっています。先進的な行政の事例を研究しつつ、一方で不当に行政が私権に干渉しすぎないように注意し、市民が安心して暮らせるようなところを目指して、条例については研究させていただきたいと思っています。



空家対策、空家活用について

平木 一朗 議員

追加議案

本案は、議員により提案された意見書で、可決後に関係行政庁に提出しました。

道路整備に必要な予算確保に関する意見書

道路は人々の生活を支える基礎的な社会資本であるとともに、地域間の交流・連携、地域産業の発展を図るうえで必要不可欠な社会基盤であるため、その整備充実が求められている。本市においては、道路整備水準は依然として遅れており、道路整備を計画的かつ着実に進めるための予算確保が必要である。
現在、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（以下、「道路財特法」という。）の規定による地域高規格道路や交付金事業の補助率等の嵩上げ規定は平成29年度までの時限措置となっている。
このままでは、地方創生に全力を挙げて取り組んでいるこの時期に、補助率等の低減により、必要な道路予算を確保できなくなることは、本市にとっては死活問題であり、地域づくりに大きな影響を及ぼすことになる。
よって、国におかれては、道路整備に必要な予算の確保に関する下記事項について実施されるよう強く要望する。

記

- 1 地方が必要とする道路整備予算を安定的に確保すること。
- 2 道路財特法による補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も現行制度を継続すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

議会を傍聴しませんか！

次の市議会定例会は、開会日を12月4日（月）に、一般質問を12月7日（木）、8日（金）に予定しています。
みなさまの傍聴をお待ちしております。

インターネットによる議会中継も行います。

ホームページアドレス
<http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

大川市議会 検索

なお、議会の日程は変更になることもありますので、詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
(TEL 85-5622 直通)

議会映像を「スマートフォン・タブレット」でも視聴できます。

こちらのQRコードを読み取ると、映像配信を簡単にご覧いただくことができます。



QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。